

2026年6月14日

令和8年度武町内会団体交流会

林 但

本日、町内会館において表記は開催されました。この会は20年前から年1回行われており、13団体(3団体が欠席)から19名が出席、また、町内会役員も13名で合計32名です。各団体から活動状況や今年度の方針などを概ね3分程度で紹介、中には10分を超える団体が3団体であった。

各団体の悩みは、新しい人が入ってこず、高齢化・なかなか抜けられないであった。団体には質疑応答の時間も設けられ、団体に確認の質問もだされた。

その後、意見交換会「武山・武の活性化をめざして」のテーマで話し合いを行った。事例が二つ紹介された。

ひとつ目は地域運営協議会の①マスコットキャラクター部会武丸入りの商品化(フィナンシェ、どら焼き、メロンパン)、富士見小学校の児童が作った地元紹介の詩にメロディをつけ、武丸音頭/武においてよと踊りの例。②美化部会によるツツジの植え付けと水まき・草取り他 ③活性化部会による、武山への登山道に休憩所と柵の設置。展望台周辺の整備、村役場後の整備など。

二つ目は観光協会による、ツツジ祭りでの踊りやスケッチコンクールなどである。

その後自由意見交換で、

- ・明治期以降の地域の変遷を写真などで紹介
- ・金子氏や三浦一族関連
- ・中学生との交流
- ・ジュニアリーダー経験者との意見交換・大学生との意見交換

私自身では地域運営協議会の①部会員②(準部会員)であり、ある程度みんなで討議しながら進めてきている。

今回概ね7割位の方とは話をしたことがあり、今後も連携をとりながら、体育振興会の行事には取り組んでいきたいと考えています。



団体の紹介の場面



同



意見交換会・事例紹介